

校報	学校教育目標	思いやりのある子ども 進んで学ぶ子ども たくましい子ども
見前小だより 第10号	令和7年2月6日(木)発行	

子どもの自立を目指して

今年度も残すところ1か月半となりました。学校中に、あいさつや笑顔の輪が広がってきており、とてもうれしく思っています。本校が最終的に目指したい子どもの姿は、「自立」です。

「自立」というと、「自分一人の力でできること」に限定されがちですが、「助けがほしい時は、助けを求める力」も必要です。「助けを求められたら、さっと手を差し伸べる力」も必要になります。思いやりの気持ちを育み、仲間と協力してやり遂げるという意味での「自立」です。そのために、3学期は以下のことを重点に取り組みます。

1. 3学期の合言葉

みんなで
るを守り
えむきなことばで
がおをひろげよう！

じゅぎょうスタンダード
・チャイムせき、どうぐのじゅんび
・元気にあいさつ
・よいしせい
・きく人を見てはなす
・はなす人を見てきく

3学期は、『ペップトークで笑顔の輪を広げ、力をつけよう』のもと、学年のまとめをし、新しい学年にむかいます。「ルール」の再確認をし、定着させ、次の学年に進級できるようにします。見前中学校区スタンダードとして、教室に授業スタンダードが掲示してあります。この

ほかにも生活のルールもあります。大切なのは、そのルールが、「なぜあるのか」

「そのルールを守ることで、どんなよいことがあるのか」

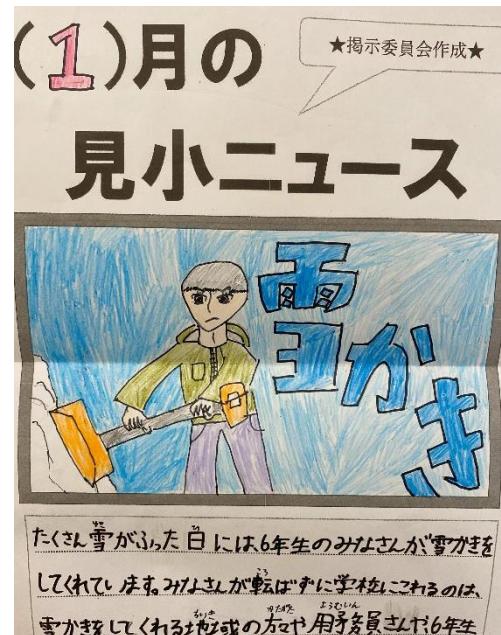
理解し、行動することです。全校で意識した行動は、学校の校風になります。あいさつやペップトークが学校中に響く。掃除や委員会活動を一生懸命する。見前小の校風となるよう高めていきたいです。

2. 復興教育のまとめ

東日本大震災から、まもなく14年となります。本校では、「3・11」を忘れない月間として、今年度の復興教育のまとめをします。2月3日は、「安心・安全・心の日」として、昼の放送で、「アンパンマン」の原作者「やなせ たかしさん」の、「アンパンマン」誕生の思いと、被災地への思いについて、話しました。

「強いからヒーローなんじゃない。
みんなを喜ばせるからヒーローなんだ。」

やなせさんは、自分自身の戦争のつらい経験から、正義の戦いというものは存在しない、戦争そのものが悪だったということに気付きます。「飢えている人に食べ物を差し出す」といった、困っている人を助けることこそが「正義」であるとの考えにたどり着きました。この思いは、復興教育の「いきる・かかわる・そなえる」に密接に通じています。家庭でも、震災当時のことを話したり、日頃からの自然災害への備えについて、ぜひ話したりしてほしいと思います。



雪かきをする6年生の姿はヒーローです。



1月の見前小学校

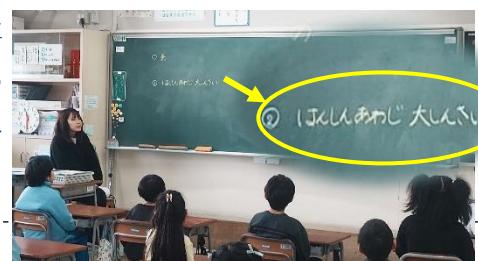
3学期が始まります!!



↑ なかよし4組の教室で子どもたちを迎えた大作（黒板）です。



体育館が改修工事中のため、集会活動は放送で行っています。先日の集会では「防災について考えよう」という校長先生のお話があり、各教室で子どもたちの成長段階に合わせた指導が行われました。どの学級でも、真剣に話を聴き、考え、交流する児童の姿が見られ、うれしく思いました。



↓子どもたちの発言をまとめ、視覚化しています。



↑ 写真で阪神大震災の様子をイメージさせています。

<2月のおもな行事予定>

～ 3.11を忘れない月間～

- 3日(月) 安心・安全・心の日
- 4日(火) 授業参観 1~3年・なかよし
全校5時間授業
学校運営協議会
- 10日(月) あおぞら集会
- 12日(水) 授業参観 4~6年
全校5時間授業
- 13日(木) 代表委員会

- 15日(土) 盛岡市小学校造形展（マリオス）
- 16日(日) 盛岡市小学校造形展（マリオス）
- 18日(火) 全校5時間授業
- 19日(水) 入学説明会 全校5時間授業
- 20日(木) 保育園交流会
6学年PTA親子レク
- 25日(火) 委員会

